

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 30 年 12 月 19 日

設置・運営主体	さいたま市		
設置主体	さいたま市		
経営主体	社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団		
事業所名 (施設名)	さいたま市立浦和別所児童センター	種別	児童館
所在地	〒 336-0021 さいたま市南区別所2-15-6		
電 話	048-845-8340		
FAX	048-845-8352		
Email	<a href="mailto:urawabessyo-i.syazi@nifty.com">urawabessyo-i.syazi@nifty.com</a>		
URL	<a href="http://www.saicity-i.or.jp">http://www.saicity-i.or.jp</a>		
施設長氏名	新井 久美子		
調査対応担当者	新井 久美子 (所属、職名：館長)		
利用定員	名	開設年	平成 12 年 4 月 20 日
理念・基本方針			
<p>法人経営理念          私たちは、だれもがその人らしい生活が送れ、ともに支えあう、豊かな社会づくりに貢献します。</p> <p>さいたま市児童センター基本方針          「子ども・青少年、子育て家庭、地域社会が笑顔でつながる児童センター」を目指して</p> <p>さいたま市児童センター基本目標          1 子育て家庭を支える児童センター          2 子ども・青少年が遊びをとおして健全育成を図る児童センター          3 ティーンズセンター(中高生世代の居場所)としての児童センター          4 地域から親しまれ、信頼される児童センター</p>			
(通所施設のみ)	開館時間 9:00~18:00		

**【利用者の状況に関する事項】**

直近1年間程度または昨年度の乳幼児・小学生・中学生の利用状況がわかる資料を御提示ください。

**【職員の状況に関する事項】**

常勤職員数		5 人	
うち	保育士	2人	中学校教諭 1人
	栄養士・調理員	人	その他（ 資格なし ） 2 人
非常勤職員数		0 人 （常勤換算 人）	
うち	保育士	人	（常勤換算 人）
	保健師・看護師	人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	人	（常勤換算 人）
	その他（ ）	人	（常勤換算 人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 1 人	非常勤： 人
	退職	常勤： 1 人	非常勤： 人
（3）常勤職員の平均年齢		45 歳 （ 歳）	
（4）常勤職員の平均在職年数		12 年 （ 年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			

**【本来事業に併設して行っている事業】**

事業名	実施の有無	利用料
放課後児童クラブ	○	さいたま市
(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。		

**【ボランティア等の受け入れに関する事項】**

・平成 29 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

92 人

・ボランティアの業務

・本の読み聞かせ ・乳幼児親子サロン ・おもちゃの修理 ・おもちゃの広場開催  
 ・子ども達と一緒に遊ぶ ・行事準備、実施等

**【実習生の受け入れ】**

・平成 29 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 1 人

**【施設の状況に関する事項】**

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

(1) 建物面積 (保育所分)	416.63 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	12年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・「利用者アンケート」の実施  
利用者へのアンケートを毎年実施しています。アンケートの結果を統計的にまとめ、利用者のニーズを事業内容に反映させるとともに、意見や要望に対する改善策を掲示し、改善を実行しています。
- ・「みなさまの声」  
施設に対する意見や要望を気軽に施設に伝えられる仕組みとして、館内に意見箱「みなさまの声」ボックスを設置しています。お寄せいただいた意見への回答は、書面をもって全利用者に向けて公表し、サービス向上に役立てています。
- ・苦情受付窓口の設置と苦情解決  
各施設及び法人事務局に苦情受付担当者、苦情解決責任者を置くとともに、第三者委員を配置しています。いただいた苦情は迅速に、誠意をもって対応し、その解決に努めるとともに、施設運営の見直しやサービスの向上に役立てています。
- ・「事業アンケート」の実施  
乳幼児事業等の成果、改善、サービス向上のため、参加者よりご意見をいただいている。

### 【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・土・日の乳幼児向け事業の実施  
父親や働きながら子育てをしている家庭が参加しやすい事業を実施しています。
- ・ボランティアによる事業の開催  
本のよみかせ、乳幼児親子サロン、おもちゃの広場、理科実験教室等、地域で活躍するボランティアの協力のもと、専門性の高い内容の事業を実施しています。
- ・地域自治会との共催事業の開催  
「人形劇」「ふれあいまつり」「見学会」等実施し地域との連携を促進しています。

### 【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

\_\_\_\_\_ 0 \_\_\_\_\_ 回 （平成 \_\_\_\_\_ 年度）